

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など(出典)	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ラッシュ ホール ポール・フレデリック・ラッシュ	男	1897 1979	アメリカ	アメリカ	『清里の父ポール・ラッシュ伝』	歴史・地理 芸術・スポーツ	清泉寮、清里農村センターを設立し 開拓支援を行う キープ協会創設者 日本アメリカンフットボール連盟創設 勲三等瑞宝賞受賞 山梨県文化功労者 (『清里の父ポール・ラッシュ伝』)		『清里の父ポール・ラッシュ伝』(ユニバース出版社、1988) 『夢かける高原清里の父ポール・ラッシュ』(キープ協会、2002) 『ポール・ラッシュ100の言葉』(清里100年プロジェクト、2003) 「ポール・ラッシュ記念センター」 http://www.keep.or.jp (2012/8/14確認)	2012/8/14	たかね
リュウテン コウシ 竜電 剛至	男	1990 □	甲府市	甲府市	「山梨日日新聞」	芸術・スポーツ	力士。 本名、渡辺裕樹。 甲府・池田小学校1年から柔道を始め、竜王中学校3年で、県少年選手権兼県連盟会長杯争奪大会重量級の部、優勝。 15歳で高田川部屋に入門。 出身中学校の竜王、江戸時代の名大関・雷電から1字ずつを取った。 2006年、春場所初土俵。 2017年、甲府大使任命。 (「山梨日日新聞」)		『山梨県人物・人材情報リスト2021』(日外アソシエーツ、2020、p586～587) 「ライフスタイルマガジン晴耕雨読」26(サンニチ印刷、2018、p4～10) 『竜電不屈の闘志』(山梨日日新聞社、2019) 「山梨日日新聞」(2010.1.12、41面、顔写真あり、2018.7.1、35面、顔写真あり、2018.9.27、21面、顔写真あり、2019.5.27、1面、顔写真あり) 「日本相撲協会」 https://www.sumo.or.jp/ (2022.9.13、プロフィールあり)	2022/9/30	甲府
ワカ イツペイ 若尾 逸平	男	1820 1913	在家塚村	南アルプス市	『山梨百科事典』 『山梨県人物・人材情報リスト2019』	社会科学 技術 産業	行商(葉たばこ)や蚕糸業に従事。 1862年、若尾器機(製糸器材)開発。 1872年、山梨の蚕種製造人大総代に任命される。 1893年、若尾貯蓄銀行設立。 1889年、甲府市長。 1890年、貴族院議員。 1899年、緑綬褒章。 (『山梨百科事典』) (『山梨県人物・人材情報リスト2019』)		『山梨百科事典』(山梨日日新聞社、1989、p1059～1060) 『山梨県人物・人材情報リスト2019』(日外アソシエーツ、2018、p29～30、p78～79、p165～166) 『若尾逸平』(内藤文治良、1914) 『甲州百人の顔』(豆州かわら版、1983、p212～213) 『郷土史にかがやく人々集合編1』(青少年のための山梨県民会議、1974、p155～169) 『山梨「人物」博物館』(丸山学芸図書、1992、p101～102) 『下村善太郎と若尾逸平』(上毛新聞社事業局出版部、2018) ほか	2020/10/28	甲府 白根

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など(出典)	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ワカオ シンイチロウ 若尾 真一郎	男	1942 2018	甲府市	甲府市	『山梨県人物・人材情報リスト2021』	芸術・スポーツ	イラストレーター。 東京工芸大学芸術学部教授、同学部長を経て、2008年～2015年まで学長。2016年より名誉教授。 1975年国際ユーモアアートビエンナーレ金賞受賞。 1987年日本グラフィック展年間作家賞受賞。 (『山梨県人物・人材情報リスト2021』)	『女または婦ろの歌』(若尾真一郎、1969) 『S氏の休日』(S√4スタジオ、1973) 『GIGA』(用美社、1994) M/W(玄光社、2020) ほか	『山梨県人物・人材情報リスト2021』 (日外アソシエーツ、2020、p411) 『山梨日日新聞』(2004.3.7、5面、顔写真あり、1994.1.31、9面)	2022/9/30	甲府
ワカオ チカシ 若尾 親	男	1957 	山梨県	山梨県	『クマタカ』	芸術・スポーツ	1957年、山梨県生まれ。東京電力株式会社勤務の後、1995年フリーカメラマンとして独立。ハケ岳山麓に移り住み、四季を彩る多くの鳥との出会いをもとめて全国を駆けめぐる。写真撮影と絵画制作の双方で自然の感動を伝えている。日本野鳥の会会員。(『クマタカ』)	『カワセミ物語』(河出書房新社、2001) 『クマタカ』(平凡社、2011)	『カワセミ物語』(河出書房新社、2001) 『クマタカ』(平凡社、2011)	2022/10/21	ながさか
ワカバヤシ ケンメイ 若林 賢明	男	1927 2021	身延町	身延町	『写真集-故郷の残影』	芸術・スポーツ	山梨日日新聞社編集局退職後、フリーランスとして活躍。	『写真集-故郷の残影』(若林賢明、2010)	『写真集-故郷の残影』(若林賢明、2010)	2022/8/31	昭和
ワカバヤシ サトル 若林 覚	男	1949 	共和村	身延町	『私の美術漫歩』	産業	サントリー美術館副館長。 1971年にサントリー株式会社に入社。宣伝事業部長、文化事業部長、サン・アド社長、サン宣弘社社長を歴任。 1988年日本宣伝賞松下賞受賞。総合広告電通賞3年連続受賞。フジサンケイメディアミックス大賞3年連続受賞。新聞広告賞4年連続受賞。 (『私の美術漫歩』) 2010年～2017年東京・練馬区立美術館の館長を務めた。 山人会理事。「広告とアートのアドバイザー」として、広告や美術館運営についてアドバイスしている。 (『山梨日日新聞』)	『私の美術漫歩』(生活の友社、2018)	『私の美術漫歩』(生活の友社、2018) 『山梨日日新聞』(2018.9.19、13面、顔写真あり)	2022/9/30	甲府

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など(出典)	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ワカバヤシ トウイチ 若林 東一	男	1912 1943	南部町	南部町	『南部町誌』 『改訂南部町誌』 『軍神若林東一中隊長の遺徳を偲ぶ』	歴史・地理	仙台軍教導学校卒業に際し教育総監賞受賞。 陸軍予科士官学校首席、恩賜賞受賞 静岡岡歩兵第34連隊旗手。 軍司令官により個人感状授与。 (『南部町誌』)		『改訂南部町誌上巻』(南部町、1999、p964、顔写真あり) 『帝国軍人の最後』(伊藤正徳著、文芸春秋、1959) 『栄光よ永遠に人間若林大尉の生涯』(山田行雄著、弘文堂、1963) 『軍神若林中隊長の遺徳を偲ぶ』(吉野一正ほか著、2008)	2012/8/14	南部
ワタナベ アキラ 渡辺 彬	男	1929 2014	富士吉田市	富士吉田市	『私の道-山梨経済人聞き書き回顧録-』 『山梨日日新聞』	社会科学 自然科学 医学	医師。 蓬莱医院院長、 東京医科大学卒。 1957年、蓬莱医院内に産婦人科を開業。 1977年、都留信用組合理事、1988年、理事長に就任。 1994年、富士吉田商工会議所会頭。 (『山梨県人物・人材情報リスト2004』、『私の道-山梨経済人聞き書き回顧録-』)	『蓬莱』(渡辺彬、2006)	『山梨県人物・人材情報リスト2004』(日外アソシエーツ、2003、p428) 『私の道-山梨経済人聞き書き回顧録-』(山梨新報社、2007、p24~33) 『山梨日日新聞』(2014.10.10、31面)	2014/11/25	富士吉田
ワタナベ カノウ 渡辺 寒鷗	男	1931 2009	富士吉田市	富士吉田市	『山梨県人物・人材情報リスト2013』 『山梨日日新聞』	芸術・スポーツ	書家。書真会主宰、日本刻字協会会長。本名渡辺忠治。1955年、月刊誌「書真」創刊、主幹に。萱沼寒石から漢詩、内藤香石から篆刻の手ほどきを受ける。1997年毎日書道展文部科学大臣賞を受賞。 (『山梨県人物・人材情報リスト2013』)	『論書百絶』(書真会、1984) 『ちよさんぼく』(書真会、1987) 『間鷗冗語』(書真会、1988) 『壺中大夢』(書真会、1990) 『渡水看華』(書真会、1992) 『起承転々』(書真会、1994) 『寸馬豆人』(書真会、1996) 『花好月圓』(書真会、2001) 『鷗巢詩集』(鷗巢吟社、2004) 『刻字』(美術年鑑社、2007)	『山梨県人物・人材情報リスト2013』(日外アソシエーツ、2012、p428~429) 『山梨日日新聞』(2009.2.2、19面)	2014/11/25	富士吉田
ワタナベ キイチ 渡辺 喜一	男	1925 	富士吉田市	富士吉田市	『山梨県人物・人材情報リスト2013』	社会科学	1950年大蔵省に入り、官房審議官、理財局長などを歴任。 1983年退官後、国際金融情報センター初代理事長に就任。 1986年、中小企業金融公庫総裁となる。 (『山梨県人物・人材情報リスト2013』)		『山梨県人物・人材情報リスト2013』(日外アソシエーツ、2012、p42)	2014/11/25	富士吉田

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など(出典)	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ワタナヘ ショウゾウ 渡部 省三	男	1849 1924	南部町	南部町	『改定南部町誌』 『南部地区における明治の群像』	社会科学	甲府徴典館に学ぶ。 睦合村初代戸長。 殖産興業、睦合病院設立に力を入れる。 1921年、明治神宮において琵琶浄瑠璃を献奏。 1877年、第1回県会議員。 (『南部地区における明治の群像』)		『改定南部町誌』(南部町、1999、p396) 『南部地区における明治の群像』(渡辺修孝著、渡辺修孝、2000、p11)	2012/8/14	南部
ワタナヘ セツホウ 渡辺 雪峰	男	1868 1949	出羽庄内	山形県	『山梨百科事典』	芸術・スポーツ	日本画家、書家。 本名精次。 1873年、下吉田村に帰住。画を渡辺小華に、漢学を広瀬青村、書を長三洲に学んだ。 1888年、龍池会が日本美術協会と改称され、発足時より参加、審査員、幹事を歴任する。 1902年、麴町区5番町に移住、日本文人画協会を創立する。 (『富士北麓と文人たち』、『山梨百科事典』)		『富士北麓と文人たち』(内藤成雄著、ぎょうせい、1986、p26~40) 『山梨百科事典』(山梨日日新聞社、1989、p1066)、	2014/11/25	富士吉田
ワタナヘ タマエ 渡邊 玉枝	女	1938 2022	山梨県	山梨県	『63歳のエヴェレスト』	芸術・スポーツ	都留市立都留短期大学卒業。 日本酒類販売、神奈川県勤務。 1998年読売新聞日本スポーツ賞(山岳)受賞、2002年神奈川県スポーツ賞(登山)受賞。 (『63歳のエヴェレスト』) 2012年5月、女性最高齢のエベレスト登頂記録を更新。 2012年山梨県イメージアップ大賞選出 (『山梨日日新聞』)	『63歳のエヴェレスト』(白水社、2003)	「読売新聞社」(2004.6.12) 「山梨日日新聞」(2004.6.1510面、顔写真あり) 「山梨日日新聞」(2012.5.20、1面、23面) 「山梨日日新聞」(2012.7.11、26面)	2022/11/12	富士河口湖
ワタナヘ ナガヨシ 渡辺 長義	男	1916 2006	忍野村	忍野村	『山梨県人物・人材情報リスト2004』 「山梨日日新聞」	歴史・地理	郷土史家。 1935年、山梨県林務部に勤務。林業試験場、富士分場長などを歴任。退職後、富士山の地質、溶岩流のほか、山梨郷土研究会に所属し富士古文献、伝説などの調査を行う。 (『山梨県人物・人材情報リスト2004』)	『北富士の林業読本』(山梨県林業改良普及協会、1970) 『探求幻の富士古文献』(今日の話題社、2002)	『山梨県人物・人材情報リスト2004』(日外アソシエーツ、2003、p433) 「山梨日日新聞」(2006.12.25、16面)	2014/11/25	富士吉田

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など(出典)	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ワタナベ フサオ 渡辺 房男	男	1944 	甲府市	甲府市	『山梨県人物・人材情報リスト2009』	歴史・地理 文学	小説家。 1999年歴史文学賞受賞、世田谷文学賞(小説部門)受賞。 2001年中村星湖文学賞受賞。 (『山梨県人物・人材情報リスト2009』)	『桜田門外十萬坪』(新人物往来社、1999) 『ゲルマン紙幣一億円』(講談社、2000) 『黄金の糸幕末甲州金始末』(実業之日本社、2014) 『大久保利通わが維新、いまだ成らず』(実業之日本社、2018)ほか	『山梨県人物・人材情報リスト2009』(日外アソシエーツ、2008、p410) 『大久保利通わが維新、いまだ成らず』(実業之日本社、2018、著者紹介) 『山梨日日新聞』(2004.6.8、10面、2013.12.6、15面、2016.4.23、11面、顔写真あり、2018.11.16、13面、(顔写真あり)ほか	2020/9/30	甲府
ワタナベ マコト (セイシュウ) 渡辺 信 (青洲)	男	1839 1910	島上条村	甲斐市	『郷土史にかがやく人々』第8集 『山梨百科事典』	芸術・スポーツ 社会科学	小田切五郎右衛門の三男、本名五三郎。渡辺家の養子となる。 後に信と改名、号は青洲。 1885年青洲文庫を設置。後に「青洲文庫古版目録」を出版。 1886年市川紡績所経営、1889年市川大門村初代村長。 1907年大水害の際の青洲の功績を讃えて、青洲堤が残る。 青洲文庫は1924年東京帝国大学図書館へ譲渡された。 (『郷土史にかがやく人々』第8集)	『市川大門町誌』(市川大門町誌刊行委員会、1967、p634) 『郷土にかがやく人々』第8集(青少年のための県民会議、1980、p1~32) 『山梨百科事典』(山梨日日新聞社、1972、p1066) 『第十回ふるさと文化人展』(市川大門町教育委員会、1986) 『渡辺青洲伝』(清水茂夫述、出版年不明) 『郷土の先哲渡邊青洲』(中込蘇、2022)	2020/10/9	市川三郷	
ワタナベ ミツシ 渡辺 光敏	男	1914 2005	富士吉田市	富士吉田市	『山梨県人物・人材情報リスト2004』 『山梨日日新聞』	歴史・地理	山梨師範卒。小学校校長、教育研修所長等を歴任。東南アジア民俗調査を行い、韓国国立公州師範大学校歴史教育科で、東南アジア民俗史等の講座を担当。 (『山梨県人物・人材情報リスト2004』)	『古代天皇家の渡来』(新人物往来社、1983) 『鬼・社・命と字・村』(丸沼書店、1986) 『日本語はなかった』(三一書房、1996) 『富士山信仰史』(渡辺光敏、1998) 『天皇とは』(彩流社、2002) ほか	『山梨県人物・人材情報リスト2004』(日外アソシエーツ、2003、p436~437) 『山梨日日新聞』(2005.10.4、20面)	2014/11/25	富士吉田
ワタナベ ユウジウ 渡辺 勇三	男	1918 1999	韮崎市	韮崎市	『教育とは何か我がスパルタ教育45年の記』	社会科学	私塾「渡辺の門」経営者、週刊新潮(1966年)「現代の顔」、タイム誌に紹介、教育のために韮崎市に5000万円寄付(1993年)(『教育とは何か我がスパルタ教育45年の記』)	『わがスパルタ教育二十年の記』(明玄書房、1972)『スパルタ教育渡辺の門』(荒木由太郎、1985)、『教育とは何か我がスパルタ教育45年の記』(山梨日日新聞出版局、1996)	『教育とは何か我がスパルタ教育45年の記』(山梨日日新聞出版局、1996)	2023/3/1	韮崎

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など(出典)	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ワタナベ ヨシマサ 渡辺 喜正	男	1921 2009	河口村	富士河口湖町	『遠い道』	歴史・地理	河口湖干拓土地改良区庶務理事。 (『河口湖干拓史』) 第7回日本自分史大賞受賞。 (『遠い道』)	『河口湖干拓史』(はる書房、1998) 『遠い道』(創永出版、2000)		2012/8/16	富士河口湖